



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.15

令和6年11月25日発行

自分の育つ環境を自分でつくる

学校は、基本的に集団で学ぶ場です。多様性の時代、個人が尊重され、集団は悪しきもののようにながれがちですが、現時点では、学校も社会も、集団抜きには成り立ちません。それは、一人ではできないこと、集団でしか成しえないことがあるからです。そうであるならば、個に配慮しながらも、集団であることの良さを生かすことが重要と考えます。



例えば、「空気を読む」という言葉がありますが、日本人の得意な、その場の雰囲気を感じ取ってそれに自分を合わせようとする、という力を良い方に生かしたいものです。先日、子どもたちに話したことは、「生き物は環境に左右されるけれども、環境に働きかけ、変えることもできる」ということです。実際、土に生える植物さえ、そこに存在するだけで土壌に影響を及ぼしているのですから、人間が環境に働きかけよ

うと思ったら、大きく変えることが可能です。

学校で、子どもたちの成長に大きく影響するのは、「クラスの雰囲気」つまり「空気」です。学ぶにふさわしい雰囲気なのか？一人一人が安心して力を伸ばせる環境になっているか？ということが、子どもの学力の伸長や目標達成に関わることは多くの研究から明らかです。いわゆる「個別最適な学び」であっても、環境に影響されることは免れません。



あたたく、前向きな空気の授業がある一方、「これでいいのかな。」と感じることもまたあります。では、その雰囲気をつくっているのは誰なのか。先生？〇〇さん？それもあるでしょう。でも、肝心なのは自分です。自分の行動が授業やクラスの雰囲気を左右しているということに気がついてほしいのです。人数が少なければそれだけ、一人の及ぼす影響も大きくなります。



誰かのせい、何かのせいにして不満を言う前に、自分の行動は前向きに学ぶ空気をつくり出しているのか？安心して過ごせるあたたい空気をつくっているのか？自分や友達が成長できる環境をつくっているのか？と自分に問いかけてほしいと願います。もちろん、空気を読むことが得意ではない個性の人もいますから、それを認めることも必要でしょう。それでも、良い環境はつ

くれるはずです。そのために教職員も力を尽くします。

話をした翌日、教室を回ると、子どもたちはいつもより一層真剣な表情で学んでいました。前向きな姿勢を誉めつつ、ある子には、「あなたの行動は学ぶ空気をつくっていますか？」と問いかけました。すると、はっと気づいて直そうとしました。袖崎小学校の子どもた



ちはとても素直です。成長するために素直さは欠かせません。きっと自分たちで、よりよい環境をつくっていけることでしょう。

学校はみんなが力を伸ばす場所であり、そこにいる全ての人が自分事として努力してこそ、それにふさわしい環境はつくられます。ぜひ、「自分(たち)で考え、行動」していきたいものです。

地域についてたくさん知った 町たんけん



1, 2 年生、生活科「町たんけん」。この学習活動は、地域と関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活している人々について考え、自分たちの生活は様々な人と場所と関わっていることが分かることをねらっています。さらに、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりできるようにすることを目

指しているものです。

11月7日はサカエヤクリーニング、21日は、小室医院、丸長呉服店、若宮神社に行きました。見学先では、普段入ることのできない場所を見せていただき、仕事について詳しく説明していただきました。それだけでなく、袖崎地域の昔の様子やお店等の歴史について



の話もお聞きしました。子どもたちは、小室医院さんが110年前から袖崎地区でお医者さんをされていることを知って、驚いていました。

たんけんを通して、自分の住む地域について多くの発見をし、たくさん学ぶことができました。お忙しい中、快く見学を受け入れてくださった皆様、本当にありがとうございました。

藤井先生から器械体操を教えてくださいました！



今月は、器械体操強化月間です。11月13日(水)と20日(水)には、村山市地域おこし協力隊の藤井雅さんを講師に招いて、マット運動、跳び箱運動の学習を行いました。3時間目は下学年に、4時間目は上学年に教えていただきました。

マット運動では、前転や後転、側転などの、藤井先生の模範演技に、子どもたちは「おー！」「すごーい！」と目を丸くしていました。

その後、自分も藤井先生のようにやってみたいという気持ちで、何度も技に挑戦しました。跳び箱運動でも、コツを教えてもらったり補助してもらったりしながら、できるようになるまでくり返し練習しました。

藤井さんは、村山市市制施行70周年記念公演でも、すばらしい新体操の演技を披露されました。今回の学習で本物に触れたことは、子どもたちにとって貴重な学びとなりました。



洗心っ子の活躍！ 🎉おめでとう🎉

☆村山地区防犯広報作品コンクール

最優秀 1年 玉羽 眞虎さん「まもりたい わたしじしんも このまちも」

佳作 4年 米山 咲花さん「気をつけて 個人情報 うばわれる」

☆北村山子ども美術展

奨励賞 6年 齊藤 れいさん

入選 1年 鈴木 丹梨さん 2年 佐藤 蓮さん 3年 八鍬 想さん
4年 森 汐里さん 5年 森 星夏さん

☆村山市青少年健全育成標語コンクール

入選 5年 平山紫月さん「いつだって 何でも話せる たよれる家族」

☆村山市納税標語コンクール

村山市長賞 6年 齊藤 れいさん「納税で 未来へ華咲け 薔薇の街」

